

# 日本語と中国語における自・他動詞の対応と分類

木 村 裕 章

東亜大学 人間科学部 人間社会学科 子ども発達コース  
e-mail:kimura@toua-u.ac.jp

## 〈要 旨〉

本研究では、木村2004で行った中国語の自動詞と他動詞の分類に基づき、中国語原文と日本語訳文及び日本語原文と中国語訳文を比較し、その対応関係について検証を行った。中国語の動詞に関しては、特に目的語をとる動詞について、対応する日本語の動詞が自動詞なのか他動詞なのかを参考にして分類を行い、問題があるものについては、さらに検討を行った。また、日本語の動詞に関しては、その動詞がとる目的語が伴う「を」「に」「が」などの格助詞を基準に、対応中国語が自動詞であるか他動詞であるかの分類を行った。

日本で現在出版されている中国語の辞書には、「自動詞」と「他動詞」の分類が記されていないが、日本語との対応を参考にして、その分類を明確にし、今後すべての動詞に対して検証を行い、その分類を行うことが可能であると考えられる。本研究をその一過程としたい。

## 〈目 次〉

0. はじめに
1. 中国語の自動詞と他動詞の分類
  1. 1 自動詞
  1. 2 他動詞
2. 中国語原文から日本語への翻訳
  2. 1 中国語原文における自動詞の分類
  2. 2 中国語原文における他動詞の分類
3. 日本語原文から中国語への翻訳
  3. 1 日本語原文における自動詞の分類
  3. 2 日本語原文における他動詞の分類
4. 自動詞・他動詞分類の問題点
5. おわりに

## 0. はじめに

中国語には日本語の助詞のように格を表すマーカーがなく、動作主や目的語は動詞の前後の位置によって決められる。また、同じ目的語であっても、それがどのような意味役割を果たすのかは、理解しにくい。これに対し、日本語では「を」「に」「が」などの助詞によって、動作の対象であるのか、到達点であるのか、動作主であるのか、などを理解することができる。

筆者は木村2004において、中国語の動詞を自動詞と他動詞に分類した。ここでは、この分類に基づき、中国語原文と日本語の訳文、日本語の原文と中国語の訳文を比較することにより、自動詞と他動詞の具体例を検証し、それらの分類を行う。また、それらの対応がどのようになっているのかを検証し、中国語では明確ではない他動詞の意味役割について、さらなる分類や所属の明確化を試みる。そして、そこから出てきた新たな問題点について検討を行う。

## 1. 中国語の自動詞と他動詞の分類

木村2004において、主に中国語の2音節の動詞に関し、日本語の助詞の使用を参考にして、以下のように自動詞と他動詞に分類した。

### 1. 1 自動詞

目的語をとれない動詞、あるいは日本語に訳した場合、目的語に「を」がつかない動詞は自動詞である。また、「を」がつく動詞でも、意味役割が<対象>を表さないものは自動詞として分類した。

#### ①目的語がとれないもの<sup>(1)</sup>

爆发 毕业 变化 操劳 成立 出来  
出去 答应 捣乱 倒退 躲藏 恶化  
发愁 发源 分裂 分散 合作 后悔  
化装 缓和 恢复 昏迷 活动 活动  
降低 降落 结合 结束 鞠躬 开展  
扩散 联系 流动 流行 起来 散落  
散失 骚动 闪烁 闪现 伤心 生长  
竖立 衰退 说清 耸立 送行 投降  
突出 牺牲 下降 下去 消失 休息  
旋转 摇晃 移动 拥抱 增加 增长  
张望 折腾 震动 争吵 中断

#### ②目的語に「が」がつくもの（動作主を表す）

充满 出现 发生 流传 弥漫 飘扬  
产生

#### ③目的語に「が」がつくもの（動作の対象を表す）

听见

#### ④目的語に「に」がつくもの

报复 抱怨 驳斥 参加 参与 成为  
达到 答复 打击 当心 等于 抵抗  
督促 对待 对抗 反对 反抗 方便  
放心 符合 服从 负责 富有 回答  
干涉 感谢 辜负 关心 合乎 怀疑  
回答 加入 接触 接近 警告 纠缠  
抗议 靠近 联络 留神 留心 满意  
攀登 碰见 便宜 迁就 请教 请示  
屈服 缺乏 擅长 善于 涉及 深入  
适合 适应 属于 提醒 同情 同意  
突击 挖苦 危害 违反 小心 依靠  
依赖 影响 应付 遇到 遇见 赞成  
嘱咐 注意 遵照

#### ⑤目的語に「について」がつくもの

辩论 交涉 检讨 接洽 评论 商量  
商议 声明 讨论 协商 议论 争论  
琢磨

#### ⑥目的語に「と」がつくもの

比较 斗争 结合 联合 配合

#### ⑦目的語に「の」がつくもの

比赛

目的語に「を」がつくものの中で、目的語に意味役割が<対象>を表さないものは自動詞である。

#### ⑧移動する場所を表すもの

走 跑 飞

#### ⑨経過を表すもの

经过 通过

#### ⑩移動の相対的位置を表すもの

走 跑

#### ⑪（経過する）時間を表すもの

过 睡

#### ⑫時間的経路点を表すもの

经过

#### ⑬基準となる境界線を表すもの

超过

⑭離脱点を表すもの

摆脱 避免 离开 脱离 躲避

⑮不在の場所や不参加の催しを表す

中国語では“不上课，不上班”のように否定形で表現される。この場合，目的語は関与することではない。また，「欠席する」「サボる」に相当する“缺席”“旷课”などは離合動詞で自動詞となり，その対象となるものを目的語にとることはできない。

⑯「何を～（か）」の形で，問題の原因・理由を聞くもの

哭 争吵

限制 压迫 镇压 支配

h) 表にあらわにされる・暴かれるもの  
暴露 揭发 揭露 透露 突出 泄露

i) 集まる・まとめられるもの  
搭配 概括 集合 集中 收藏 收集  
搜集 统一 召集 综合 总结

j) 包囲・隠されるもの  
包围 埋葬 掩盖 隐瞒

k) 解放・開発されるもの  
解放 开发 开放 开辟 开拓

l) 展開・普及させるもの  
开展 普及 推动 推广

m) ばら撒かれるもの  
散布 散发

n) その他  
安装 把握 布置 耽误 牵连 强调  
拖延 掌握 装饰

B. 目的語が内的変化を伴うもの

a) 正常な状態に戻されたり，さらにより状態に変化させられるもの（悪→良）

端正 锻炼 发展 放松 丰富 改变  
改革 改进 改善 改造 改正 缓和  
加强 矫正 校对 精简 纠正 扩充  
培养 提高 治疗

b) 増加・拡大されるもの（小→大）  
扩大 增加 增长 展开

c) 減少・縮小されるもの（大→小）  
减少 降低 缩小 削减 压缩

d) 変化させられるもの  
转变

e) 発生させられるもの（無→有）  
发生

f) 心理的变化を促されるもの  
感动 鼓动 鼓励 鼓舞 轰动 恐吓  
煽动 威胁 吓唬 引诱

C. 目的語自体は変化を伴わないもの（動作主からの動作・行為の対象となるもの）

a) 動作主から表に現れるもの  
表达 表明 表示 表现 表演 发表  
发挥 发扬 公布 广播 交代 批发  
声明 施展 抒发 坦白 提倡 体现  
宣布 宣传 主持

1. 2 他動詞

目的語に「を」がつくものについて，目的語の意味役割が<対象>を表すものを他動詞とすることができる。

①主体の動作・作用が直接的に及ぶもの

A. 目的語が外的変化を伴うもの

a) それ自体が外的ダメージを受けるもの  
刺激 打倒 颤倒 讹诈 分割 分裂  
粉碎 干扰 攻击 进攻 虐待 殴打  
破除 破坏 敲诈 侵略 驱逐 扰乱  
杀害 伤害 撕毁 算计 损害 损坏  
挑拨 推翻 危害 陷害 糟蹋 折腾  
折磨 征服

b) 処理・処置・整理・修理されるもの  
处罚 搭配 安排 办理 处理 登记  
解决 配备 清理 拾掇 收拾 调整  
维修 修改 修理 整顿 整理 治理

c) 空間的に移動されるもの  
安插 调动 动员 分配 分散 积累

d) 消滅・排除されるもの（有→無）  
解除 开除 排除 抛弃 取消 扫除  
淘汰 消除 消灭 葬送

e) 動かされるもの（静→動）  
发动 活动 解放 解散 开动 开始

f) 動きを止められるもの（動→静）  
防止 结束 平息 挽留 稳定 制止  
中断 阻碍 阻挡 阻止

g) 制限・コントロール・压迫されるもの  
管理 禁止 控制 扣留 强迫 束缚

- b) 動作主から相手に渡されるもの  
 報告 発行 告诉 反映 贡献 回答  
 汇报 交换 交流 介绍 申请 授予  
 提供 替换 通知 推荐 退还
- c) 動作主に獲得・受け取られるもの  
 霸占 剥削 捕获 捕捉 采购 承担  
 承受 逮捕 得到 夺取 俘虏 呼吸  
 获得 继承 交代 接受 拒绝 骗取  
 取得 容纳 赏识 收获 收买 贪污  
 体会 吸收 享受 消化 争夺 争取
- d) 動作主に消失・紛失されるもの  
 散失 丧失 失掉 失去 损失 牺牲  
 遗失
- e) 動作主から知識・指導を受けるもの  
 教育 开导 领导 启发 指导 指挥
- f) 動作主に知識・習慣を獲得されるもの  
 练习 学习 训练 研究 养成 钻研
- g) 動作主に選択・決定・区別されるもの  
 表决 规定 决定 判断 区别 确定  
 识破 提拔 挑选 选举 选择 指定
- h) 動作主に接近・搜索されるもの  
 搜查 寻找 追求
- i) 動作主に点検・検査・評価・批判を受けるもの  
 保证 表扬 采访 测量 测验 承认  
 调查 分析 讽刺 核对 计较 计算  
 监督 监视 检查 奖励 考验 控诉  
 盘问 批判 批评 批准 数落 听取  
 信任 责备 指点 追查
- j) 動作主に承認・認識されるもの  
 承认 答应 抵赖 否认
- k) 動作主に保護・援助を受けるもの  
 爱护 帮助 保护 保卫 防守 救济  
 守候 挽救 维护 协助 掩护 拥护  
 照顾 照料 拯救 支持 支援
- l) 動作主に補充・補填されるもの  
 补充 补助 赔偿
- m) 動作主に所持・持続されるもの  
 包含 包括 保存 保持 坚持 具备  
 具有 率领 维持 占领 占有
- n) 動作主が行う行為・負担する仕事  
 重复 分担 负担 贯彻 进行 举办  
 举行 履行 实践 实现 实行 突击  
 折腾 执行 主持
- o) 動作主に準備・用意されるもの  
 操持 筹备 预备 酝酿 准备
- p) 動作主が経験するもの  
 经受 忍受
- q) 動作主に接待・招待を受けるもの  
 接待 聘请 邀请 优待 招待
- r) 動作主に説明・証明されるもの  
 讲解 解释 说明 证明
- s) その他  
 参观 参考 打听 等待 等候 代表  
 代理 发现 访问 欢送 欢迎 记录  
 节约 蒙蔽 欺骗 请求 劝解 上演  
 说服 饲养 算计 探望 调解 委托  
 慰问 吸引 掩饰 演出 养活 迎接  
 招呼 遵守
- ②精神的働きかけの対象となるもの  
 爱好 爱惜 安慰 操心 称赞 打量  
 担心 惦记 估计 观察 观赏 害怕  
 忽视 怀念 怀疑 回忆 记得 忌妒  
 嫉妒 纪念 讲究 考虑 克服 夸张  
 夸耀 理解 了解 领会 埋怨 满足  
 明白 盼望 佩服 轻视 庆祝 热爱  
 忍耐 认得 认识 疏忽 熟悉 思考  
 思念 算计 体谅 体贴 听说 推测  
 忘记 侮辱 误会 误解 羡慕 相信  
 想念 晓得 欣赏 需要 要求 预料  
 原谅 阅读 赞美 糟蹋 征求 知道  
 指望 指责 重视 祝贺 捉弄 尊敬  
 尊重
- ③その動作・作用によって結果的に作り出されるもの（結果目的語）  
 抄写 成立 出版 创造 发明 建立  
 建设 建筑 刻画 描写 描述 拟定  
 捏造 设计 设想 生产 树立 突击  
 伪造 形成 叙述 引起 印刷 增产  
 制定 制造 阻止
- ④使用・操作する対象としての道具（道具目的語）  
 采取 采用 操纵 驾驶 利用 挪用  
 使唤 使用 应用 运用
- ⑤主体の演じる役割（役割目的語）  
 扮演 打扮 担任 化装 伪装

⑥動作・作用の向かう対象としての場所（場所  
目的語）

擦 塗

⑦動作・作用の向かう対象としての方向（方向  
目的語）

朝 向

## 2. 中国語原文から日本語への翻訳

ここでは、中国語原文『黎明前的夜色』第1・2章に出てくる動詞と日本語訳における動詞とを対照させ、自動詞と他動詞の分類を行う。<sup>(2)</sup>

木村2004では、2音節の動詞のみを対象にしたが、ここでは1音節の動詞も分類の対象とする。（ページ数は中国語原文のもの）

### 2. 1 中国語原文における自動詞の分類

#### ①目的語が取れないもの

ここでは目的語を取れないものをさらに、単独使用されているもの（1項動詞）、前・後に介詞を伴うもの、離合動詞の3つに分類した。

#### A. 単独使用されているもの

报销 迟到 沉没 发生 回来 纠缠  
流逝 南进 飘荡 燃烧 死亡 示意  
停止 下沉 响 在 站 走 做主  
咀嚼

- 1) 它懂事地张大了嘴，接住罗斯福用叉子扔下来的那块牛排，欢快地咀嚼。(ファーラはおとなしく口を大きく開け、ルーズベルトがフォークで投げたステーキをくわえ取ると、喜んで食べ始めた) (p.1)
- 2) 霍甫金斯穿着鹅黄色鸡心领口的运动衫和银灰色裤子，坐在沙发里，喝了两口马提尼酒，站了起来，走到总统面前。(ホプキンスは、茶色のVネックのジャージを着て、シルバークレーのズボンを穿き、ソファーに腰掛けて、マティーニを二、三口飲むと、立ち上がり、大統領の前まで来た) (p.1)
- 3) 椭圆形办公桌上的电话铃叮叮当地响了起来，霍甫金斯转过身，伸手拿过话筒说：(大統領執務室の楕円形の事務机の上にある電話がリーンリーンと鳴った。ホプキンスは振り向いて受話器に手を伸ばすと、応答した)

(p.5)

- 4) “真糟糕，”来栖蹬了一下紫色的楼道地毯，说，“快走吧!”(「何をしてるんだ!」来栖は廊下に敷いてある紫色の絨毯を強く踏んだ。「早く行くぞ!」) (p.8)
  - 5) 时间在一秒一分地流逝，却不见礼宾官回来。(時間は刻一刻と過ぎたが、接待官はなかなか戻ってこなかった) (p.8)
  - 6) 国务卿 对他们两人迟到一个多小时又为什么这样不高兴？(そして、国務長官は、二人が一時間あまり遅刻しただけなのに、なぜこれほど不機嫌なのか) (p.10)
  - 7) 这艘三万二千六百吨的巨型军舰下沉了！(三万二六〇〇トンもの巨大軍艦が沈んでしまう!) (p.13)
  - 8) “这两艘战舰报销了。”(「その戦艦二艘はだめになりました」) (p.13)
  - 9) 三万二千六百吨的‘加利福尼亚号’被大火燃着了油箱，现在还在燃烧着；(三万二六〇〇トンの『カリフォルニア号』は、ガソリンタンクに引火し、大火事で今なお炎上中である) (p.17)
  - 10) 罗斯福看了看手表，还有三分钟就是九时半，他点头示意，请他们进来。(ルーズベルトが腕時計に目をやると、あと三分で九時半であり、うなずいて合図を送り、彼らを招き入れた) (p.20)
- #### B. 前・後に介詞を伴うもの
- 挨打 蹲 惊呼 联系 说 偎依 坐
- 11) 霍甫金斯穿着鹅黄色鸡心领口的运动衫和银灰色裤子，坐在 <に>沙发里，喝了两口马提尼酒，站了起来，走到总统面前。(ホプキンスは、茶色のVネックのジャージを着て、シルバークレーのズボンを穿き、ソファーに腰掛けて、マティーニを二、三口飲むと、立ち上がり、大統領の前まで来た) (p.1)
  - 12) 法拉这匹苏格兰种的黑色小狗蹲在 <に>轮椅旁边，仰头望着总统，摇着尾巴，要求得到总统菜盘里的鲜嫩带血的牛排。(黒い小型のスコテッシュ・テリアの愛犬ファーラが車椅子のそばに座って、大統領を見上げるとしっぽを振り、皿の中にある血の滴るようなステ

一キを欲しがった) (p.1)

- 13) 诺克斯匆匆挂上电话,旋即和<と>金梅尔上将联系进一步了解新的情况。(ノックスは急いで電話を切ると,すぐにキンメル大将と連絡を取り,新情報の収集に当たった) (p.5)

### C. 離合動詞

保密 出事 到任 低头 点头 供职  
回国 交战 签名 伤心 上当 生气  
受骗 属实 谈话 叹气 通话 宣战  
吱声 转身

- 14) 椭圆形办公桌上的电话铃叮叮当地响了起来,霍甫金斯转过身,伸手拿过话筒说:(大統領執務室の楕円形の事務机の上にある電話がリーリーンと鳴った。ホプキンスは振り向いて受話器に手を伸ばすと,応答した) (p.5)
- 15) “他们还有什么好说的?也许对我们说,日本宣战了。我去听他们宣战?这有什么意思?”(「どうせろくなことはないに決まっている。日本がアメリカに宣戦布告するというかもしれないが,やつらの宣戦布告を聞きにでも行くというのか。何の意味がある?」) (p.7)
- 16) “约好了,不过迟到一会儿,怎么会生气?”(「ちゃんと約束していましたから,少し遅れても,怒るはずはありません」) (p.8)
- 17) “那么,是什么地方出了事?”(「え,では,どこで起こったことで」) (p.12)
- 18) “可不是嘛!”罗斯福点点头,再递一份电报给霍甫金斯,(「そうか!」ルーズベルトはうなずくと,更に電報を一通ホプキンスに渡した) (p.13)
- 19) “对日本要提高警惕,认真对付,一不小心就会受他们的骗,上他们的当!”(「日本に対しては,警戒心を高め,真剣に対処せねばなりません。ちょっと油断をすると,すぐに騙され,奴らの思うつぼにはまってしまうす!」) (p.13)
- 20) “有个朋友想跟你谈话……”(「ある友人があなたと話したいと……」) (p.16)
- 21) “我们的舰队睡觉了吗?”(「われわれの艦隊は寝ていたのですか」) (p.20)

②目的語に「が」がつくもの(動作主を表す)

露出 喷出 失踪 停泊 増加

- 22) 罗甫金斯的嘴角上露出<が>那举世闻名的富有魅力的微笑。(ルーズベルトの口元にあの世界的に有名な,魅惑の微笑みが現れた) (p.1)
- 23) 他们没有办法像对付中国那样,说在美国领土上失踪了<が>什么官兵来挑起战争,(やつらは中国でやったように,アメリカで日本兵が失踪したといいがかりをつけて,戦争を仕掛けることができないので) (p.3)
- 24) 那儿正停泊着<が>美国大量的军舰。(真珠湾には,アメリカの軍艦が大量に停泊している) (p.5)
- 25) 可是,今天他看过照会嘴里却喷出<が>一阵阵火苗(しかし,今日最後通牒の内容を見て,彼の口から怒りの炎が噴き出した) (p.10)

③目的語に「が」がつくもの(動作の対象を表す)

听懂 喜欢 知道

- 26) 他知道总统喜欢<が>亲自调配淡味马提尼酒,自命是杰出的配酒师,喜欢<が>得到别人的赞赏。(大統領は自分でブレンドした薄めのマティーニを作るのが好きで,優れたバーテンダーであると自負しており,誉められるのが好きなことを,彼はよく知っていた) (p.1)
- 27) 偎依在他脚边的法拉仿佛听懂了<が>总统与顾问谈话的内容,它从总统的动作上看出罗斯福无可奈何,(足元に寄りそっていたファアラは,大統領と顧問の話の内容がわかったかのように,ルーズベルトの仕草からどうにもしようがない状態にあることを,読み取った) (p.4)
- 28) “你是日本大使,会不知道<が>日本政府指令的含义?”(「君は日本大使なのに,日本政府の指令の意味がわからないとでもいうのかね」) (p.10)

④目的語に「に」がつくもの<sup>(3)</sup>

蹦出 充满 出任 出席 处于 催促  
代 当 担任 耽误 到 顶住 对 对付

愤恨 告诉 回击 见 接通 进攻 进驻  
卷入 理 裂成 翘 倾听 上 示意 提  
提到 通知 闻名 谢谢 兴趣 修改  
要求 遇到 在 遭受 增援 走出 做  
作为 参加 成为 等于 抵抗 反对  
赞成 感谢 干涉 关心

(※文字が強調されたものは新たに分類したもので、強調されていないものは、木村2004ですでに分類したもの)

- 29) 干涉<に>別国事务侵略邻国的日本，却反咬一口，说美国是殖民主义侵略者，真正是法西斯强盗的逻辑。”(他国の内政に干涉し，隣国を侵略している張本人は日本なのに，他人に罪をなすりつけ，アメリカが植民地主義の侵略者だといっているが，それはまさにファシズム強盗の口実だ) (p.3)
- 30) 他出任<に>大使以后和罗斯福与赫尔往来更多，受到国务卿这么冷酷的斥责也是头一回。(大使に就任してからは，ルーズベルトやハルトとの交流がさらに多くなったが，国务長官のこれほど冷酷な叱責を受けたのは，初めてであった) (p.11)
- 31) “我们用不着再犹豫不決了，该考虑怎么对付<に>日本这个强盗。”(「われわれはもう，ためらっている場合ではありません。どうやって日本という強盗に対処するかを考えなければなりません) (p.12)
- 32) ‘亚利桑那号’受到彻底破坏，五颗炸弹命中它，好像火山爆发，它裂成两半，几乎蹦出<に>水面，(アリゾナ号もさんざんに破壊された。爆弾が五発も命中し，火山の爆発のように真っ二つに割れ，ほとんど海面に飛び出している) (p.13)
- 33) “我赞成<に>你的意见。”(「君の意見に賛成だね) (p.16)
- 34) 美国支援英国和苏联，实际上也是在反对<に>德国法西斯。(アメリカは，イギリスとソ連を支援して，じっさいにはドイツのファシズムに反対している) (p.19)

⑤目的語に「について」がつくもの  
讨论

- 35) 今晚内阁会议，不讨论<(について)は>

责任问题。明天中午我准备向国会提出文告，现在主要讨论<(について)这个问题>。(「今晚の閣僚会議では，責任問題(について)は討論しない。明日正午，私は国会に公告を提出しなければならないから，今は，この問題について議論しよう) (p.18)

⑥目的語に「と」がつくもの  
面对

- 36) 战时内阁成员们坐在办公桌前排成半圆形的长背靠椅上，面对<と>总统，庄严肃穆地听总统的开场白(戦時内閣のメンバーは，大統領と向き合い，机の前に並んだ半円形の長い背もたれのある椅子にすわり，厳肅かつしめやかに，大統領の前口上を聞いた) (p.17)

⑦目的語に「の」がつくもの  
該当・追加項なし

⑧移動する場所を表すもの  
腾飞

- 37) 部分飞机曾经腾飞<を>上空，至少有十架飞机被击落了。(上空を飛んでいた一部の飛行機も，少なくとも十機がうち落とされた。) (p.18)

⑨経過を表すもの  
該当・追加項なし

⑩移動の相対的位置を表すもの  
該当・追加項なし

⑪(経過する)時間を表すもの  
过 欢度

- 38) 过了<を>这个时间，那就是日本国卑鄙的偷袭。(この時刻を過ぎれば，日本国は卑劣な騙し討ちをしたこととなる) (p.10)
- 39) 约翰怀南特和美国租借法案调度人艾夫里尔·哈里曼这时正在丘吉尔首相的乡间别墅契克斯庄园做客，一道欢度<を>愉快的周末。ジョン・ウィナントとアメリカ租借法案創案者アベレル・ハリマンは，このときチャーチル首相の故郷チェカーズにある別荘に招かれ

て、一緒に楽しい週末を過ごしていた。(p.14)

⑫時間的経由点を表すもの

該当・追加項なし

⑬基準となる境界線を表すもの

超过

- 40) 仅仅一小时内, 美国舰队所受的损失, 便 超过くを>上次世界大战时美国海军全部损失……(わずか一時間内に, アメリカの艦隊が受けた損失は, 第一次世界大戦時に全アメリカ海軍が受けた全損失をも上回っている…)(p.18)

⑭離脱点を表すもの

避免 离开 走出

- 41) 来栖和野村转过/身去, 低着/头, 带着羞辱, 缓缓低走出くを>办公室的大门。(来栖と野村は向きを変え, 恥をかかされたまま, うつむいてゆっくりと執務室を出た)(p.11)
- 42) 他写了一段美日谈判的经过, 说明美利坚合众国抱着和平的诚意, 竭力避免くを>战争, 而日本使用拖延的手段, 暗中进行战争准备。(彼は, 米日の交渉経過を書いて, アメリカ合衆国が平和への誠意を抱いて, 極力戦争を避けようとしてきたが, 日本がひき延し, ひそかに戦争の準備をしてきたことを説明した)(p.16)

## 2. 2 中国語原文における他動詞の分類

目的語に「を」がつくものについて, 目的語の意味役割が<対象>を表すものを他動詞とする。

①主体の動作・作用が直接的に及ぶもの

A. 目的語が外的変化を伴うもの

a) それ自体が外的ダメージを受けるもの

**轰炸 空袭 侵占 袭击**

**进攻 破坏 侵略 征服**

- 43) “日本不会进攻くを>夏威夷, 要不要核实一下?”(「日本がハワイを攻撃するはずはない。確認する必要があるのでは?」)(p.5)
- 44) “日本佬正在轰炸くを>夏威夷, 消息确凿。”(「ジャップが, いまハワイを襲撃している。確かな情報だ」)(p.12)

45) “日本空袭くを>夏威夷!”(「日本がハワイを空襲したんだ!」)(p.12)

46) 陆军和海军都没估计到日本会袭击くを>夏威夷。(陸軍, 海軍ともに, 日本がハワイを襲撃するなど思いもしなかった)(p.12)

47) 他们的‘新秩序’就是侵占くを>别的国家和地区, 掠夺财富, 进一步扩大侵略战争。(彼らの『新秩序』なるものは, すなわち他の国や地域を侵略し, 財産を略奪し, さらに侵略戦争を拡大しようとするものだ)(p.15)

48) 他们一个篮子里的坏蛋, 一个在西方, 一个在东方, 互相呼应, 都想征服くを>世界。(彼らは一穴のムジナだ。一匹は西, 一匹は東にいて, 互いに呼応して世界を征服したがっておる)(P.19)

b) 処理・処置・整理・修理されるもの

該当・追加項なし

c) 空間的に移動されるもの

**进驻 派出**

49) 进驻越南くを>七万多部队的是日本, 不是美国。(さらに, ベトナムに七万あまりの軍隊を進駐させたのも日本で, アメリカではない)(p.3)

50) 派出くを>百万大军侵略大半个中国的是日本, 不是美国;(また, 百万の大軍を率いて(派遣して), 中国の大半を侵略したのも日本で, アメリカではない)(p.3)

d) 消滅・排除されるもの(有→無)

**放弃 关掉 抹去 驱散 删去**

**消除**

51) 由于欧洲战场的情况 和美国没有直接关系, 怀南特听得有点不耐烦了, 想关掉くを>收音机(ヨーロッパ戦場の状況は, アメリカと直接は関係がなかったので, ウィナントはちょっと聞くのが面倒になり, ラジオを切りたと思った)(p.14)

52) 罗斯福删去くを>这一段的大部分, 只保留两三句话。(ルーズベルトは二, 三のくだりだけを残し, この一段の大部分を削除した)(p.17)

53) 马歇尔想到总统可能另有考虑, 他放弃くを>刚才的意见。(マーシャルは, 恐らく大統領にはほかに考えがあるのだと感じ, 先ほ



- どの意見を放棄した) (p.20)
- e) 動かされるもの (静→動)  
該当・追加項なし
- f) 動きを止められるもの (動→静)  
**按捺 停止 預防**  
防止 結束
- 54) 这一部分宣布了日本停止くを>同美国的谈判。罗斯福说: (この部分は、アメリカとの交渉を打ち切ることを宣言していた) (p.4)
- 55) 赫尔按捺住くを>心头涌起的鄙视的波涛, 冷冰冰地望他不愿意又不得不见的使节, (ハルは、心に湧き起こる軽蔑の波を抑え, 冷たい表情で、会いたくないが会わざるを得ない使節たちを見つめた) (p.9)
- 56) “陆军收到战争警报以后, 曾经和海军联系, 要預防くを>敌人破坏。” (「陸軍は、戦争警報を受けとったあと、海軍と連絡をして、敵の破壊を防ごうとしたのです) (p.21)
- g) 制限・コントロール・圧迫されるもの  
該当・追加項なし
- h) 表にあらわにされる・暴かれるもの  
**揭开 揭露**
- 57) 一旦准备妥当, 揭开くを>谈判的幌子, 侵略战争的面目就显露出来了。” (ひとたび準備が整えば、交渉という看板は(を)はずして、侵略戦争という正体を現したのだ) (p.15)
- 58) “这是一篇充满了力量的文告, 如果增加关于日本过去一段时间所使用的鬼蜮伎俩的内容, 揭露くを>日本的丑恶行为, 也许更有力量。(「これは力に満ちた公告です。もし日本が過去の一定期間に用いていた陰險な手管についての内容を追記すれば、日本の醜い行為を暴き出すこともでき、より力を發揮するかもしれません) (p.19)
- i) 集まる・まとめられるもの  
**抄收**
- 59) 日本驻美国大使馆电台抄收くを>从东京发来的包括十四部分内容的拒绝照会, 有些字打错了, 机要秘书准备要打字员把整个电报重打一次 (駐アメリカ日本大使館の電信課は、東京から送られた十四部からなる最後通告を受信し、記録した。タイプミスがあったため、機密管理秘書は、電報全文をタイプストに打ち直させようとしていた) (p.7)
- j) 包圍・隠されるもの  
該当・追加項なし
- k) 解放・開發されるもの  
該当・追加項なし
- l) 展開・普及させるもの  
該当・追加項なし
- m) ばら撒かれるもの  
該当・追加項なし
- n) その他  
耽误
- 60) 罗斯福怕这个责任问题如此纠缠下去, 耽误了くを>今天内阁会议的正文。(ルーズベルトは、責任問題にこだわると、閣僚会議の本題を滞らせると心配した) (p.21)
- B. 目的語が内的変化を伴うもの
- a) 正常な状態に戻されたり, さらによい状態に変化させられるもの (悪→良)  
**恢复 改变 提高**
- 61) “这封信假如不能改变くを>他们的决心, 至少可以动摇他们的决心。” (「この手紙は彼らの決意を翻せないとしても、少なくとも決意をぐらつかせることはできます) (p.3)
- 62) “总统的信至少表达了美国希望和日本恢复くを>传统的和睦关系。” (「大統領のお手紙によって、少なくともアメリカは日本との伝統的な友好関係を回復させることを望んでいる、というメッセージは伝わると思いますが) (p.4)
- b) 増加・拡大されるもの (小→大)  
**加上 张大 张开 扩大 增加**
- 63) “你在波士顿演讲中加上くを>那一句, 具有政治家的远见。” (「ボストンでの講演で、そのひと言をつけ加えられたのは、政治家としての見事な読みでしたね) (p.6)
- 64) 他没有忘记大使的责任, 想为日本强词夺理的照会进行委婉的辩解。他张开くを>嘴, 说: (彼は大使の責任を忘れずに、日本の屁理屈をこねた通告のために、遠回しな弁解をしようと思ひ、口を開いた) (p.11)
- 65) 他们的‘新秩序’就是侵占别的国家和地区, 掠夺财富, 进一步扩大くを>侵略战争。(彼ら

の『新秩序』なるものは、すなわち他の国や地域を侵略し、財産を略奪し、さらに侵略戦争を拡大しようとするものだ (p.15)

c) 減少・縮小されるもの (大→小)

压低 降低

66) 野村只好尴尬地走到 赫尔面前，压低了声音，说：“再见。”(野村は仕方なく、気まずい様子でハルの前に歩み出ると、声を抑えていった。「では、失礼いたします」) (p.11)

67) 他见大家沉侵 在沉痛的寂静中，没有一个吱声，便想缓和一下紧张的气氛，以降低海军损失所产生的影响，他说：(スタークは、誰一人話さず皆がひどい悲しみの静けさに浸るのを見て、緊張した雰囲気を和らげようと、海軍の損失が生み出す影響を少なくするためにも、口を開いた) (p.18)

d) 変化させられるもの

缓和

68) 他见大家沉浸在沉痛的寂静中，没有一个吱声，便想缓和一下紧张的气氛，以降低海军损失所产生的影响，他说：(スタークは、誰一人話さず皆がひどい悲しみの静けさに浸るのを見て、緊張した雰囲気を和らげようと、海軍の損失が生み出す影響を少なくするためにも、口を開いた) (p.18)

e) 発生させられるもの (無→有)

該当・追加項なし

f) 心理的变化を促されるもの

动摇 激怒

69) “这封信假如不能改变他们的决心，至少可以动摇他们的决心。”(「この手紙は彼らの決意を翻せないとしても、少なくとも決意をぐらつかせることはできます」) (p.3)

70) 他见海军参谋长话里有辩解的意味，怕激怒了总统，便插上来说 (彼は、海軍参謀長の話に弁解の意味を感じ、大統領を激怒させることを恐れ、口を挿んだ) (p.18)

C. 目的語自体は変化を伴わないもの (動作主からの動作・行為の対象となるもの)

a) 動作主から表に現れるもの

发出 发起 发泄 播送 意味

表达 表明 表示 发表 宣布

71) “总统的信至少表达了(を)美国希望和日本恢复传统的和睦关系。”(「大統領のお手紙によって、少なくともアメリカは日本との伝統的な友好関係を回復させることを望んでいる、というメッセージは伝わるとは思いますが」) (p.4)

72) 他想反唇相讥，可是东京没有指示—作为特使，他没有权利发泄自己的气愤。(いい返そうとしたが、特使としての彼には、東京からの指示なしに、自分の鬱憤を晴らす権利はなかった) (p.11)

73) 欧洲战场的消息广播完了，播音员又平静地播送了一条简单的消息 (ヨーロッパ戦場のニュース放送が終わると、アナウンサーはさらに短いニュースを一つ読み上げた) (p.14)

74) “没有。海军部曾向太平洋地区舰队司令官发出战争警报，要求他们做好适当防卫部署，执行WPL。”(「いや。海軍省は、太平洋地区艦隊司令官に向け適切に防衛配備をするよう要求して 戦争警報を発令し、WPLを実行しました」) (p.21)

b) 動作主から相手に渡されるもの

递交 提出 送交 报告

75) 这位海军大将以抱歉的口气说：“我奉命在今天下午一时向国务卿阁下递交这个答复，请收下。”(海軍大将である野村は、申しわけない口ぶりであった。「私は、本日の午後一時、國務長官閣下にこの回答をお渡しするよう命令を受けました。どうぞお受け取りください」) (p.9)

76) 日本外务省规定在华盛顿今天一时送交照会是有重要原因的。(日本の外務省から、ワシントン時間の本日午後一時に通告を手渡すように、と指示されたのには、それなりの重要な理由があった) (p.10)

77) 罗斯福放下听筒，考虑向国会提出文告。(受話器を置いたルーズベルトは、国会に提出する文書の(文書を提出する)ことを考えた) (p.16)

c) 動作主に獲得・受け取られるもの

采取 夺走 掠夺 收到 受到 遭到

遭受 得到 争取

- 78) 罗斯福的演讲 从威尔基手中夺走了<を>相当可观的选票, 以压倒优势战胜对方 (ルーズベルトの演説は, ウィルキーから相当数の支持票を奪い, 結果的に圧勝した) (p.6)
- 79) “本电应看成是战争警报。为谋求太平洋局势的稳定而与日本进行之谈判已停止, 数日内日本可能采取<を>侵略行动。(「本電報は戦争警報と見なすべきである。太平洋情勢の安定をはかるため, 日本と進めていた交渉は停止した。数日以内に日本は侵略行動をとるだろう) (p.12)
- 80) 他们的‘新秩序’就是侵占别的国家和地区, 掠夺<を>财富, 进一步扩大侵略战争。(彼らの『新秩序』なるものは, すなわち他の国や地域を侵略し, 財産を略奪し, さらに侵略戦争を拡大しようとするものだ) (p.15)
- 81) 其他舰只遭到<を>轻重不同程度的创伤。(その他の艦艇も, 大きさの違いはあるが, 痛手を負っている) (p.17)
- d) 動作主に消失・紛失されるもの  
該当・追加項なし
- e) 動作主から知識・指導を受けるもの  
該当・追加項なし
- f) 動作主に知識・習慣を獲得されるもの  
該当・追加項なし
- g) 動作主に選択・決定・区別されるもの  
決定 选择
- 82) “日本已经决定<を>南进了, 天皇不一定赞赏这封信啊。”(「日本は南方進攻をすでに決めている。天皇がこの手紙を褒めてくれるとは限らないな) (p.3)
- 83) 美国选民选择<を>罗斯福。(アメリカ国民は, ルーズベルトを選んだのである) (p.6)
- h) 動作主に接近・搜索されるもの  
該当・追加項なし
- i) 動作主に点検・検査・評価・批判を受けるもの  
信守
- 84) “感谢首相阁下信守<を>诺言。(「首相閣下が約束を忠実に守られることに感謝いたします) (p.15)

j) 動作主に承認・認識されるもの  
在乎 拒绝 弄错

- 85) 霍甫金斯不在乎<を>这个戏谑的绰号。(だから彼は, このふざけたあだ名を気にしなかった) (p.1)
- 86) “在这样紧急的重要关头, 为什么拒绝<を>见特使和大使呢?”(「この瀬戸際に, なぜ特使と大使との面会を拒否されるのですか) (p.7)
- k) 動作主に保護・援助を受けるもの  
支援 保卫 支持
- 87) 诺克斯也支持<を>史汀生的意见。(ノックスもスチムソンの意見を支持した) (p.19)
- 88) 美国支援<を>英国和苏联, 实际上也是在反对德国法西斯。(アメリカは, イギリスとソ連を支援して, じっさいにはドイツのファシズムに反対している) (P.19)
- l) 動作主に補充・補填されるもの  
該当・追加項なし
- m) 動作主に所持・持続されるもの  
保留 含有 寄托 留下  
保持
- 89) 霍甫金斯还保留<を>一线希望。(ホプキンスは, まだ一縷の望みを持っていた) (p.3)
- 90) 时间在两国交战关头, 含有<を>特别重要的意义。(時間は, 両国交戦の瀬戸際において, とりわけ重要な意味を持っていた) (p.10)
- 91) 只留下<を>目前这两句话。(そして, ただ目の前の二, 三句のみを残したのだ) (P.19)
- n) 動作主が行う行為・負担する仕事  
承担 负有 作出  
进行 实践 实现 实行 执行
- 92) 我在向你们这些父母们讲话时, 再次向你们作出<を>一项保证。(私は, 母であり, あるいは父である皆さんに話をするにあたり, 再度保証をします。) (p.5)
- 93) “是的。我应该实践<を>诺言。”(「そうだ。私は約束を果たさねばならない) (p.15)
- 94) “谈到责任, 作为海军参谋长, 我首先要承担<を>责任……”(「責任のことをいうのなら, 海軍参謀長として, 私が最初に責任を負わなければなりません…) (p.18)
- 95) “没有。海军部曾向太平洋地区舰队司令官

发出战争警报，要求他们做好适当防卫部署，执行＜を＞WPL。”（「いや。海軍省は、太平洋地区艦隊司令官に向け適切に防衛配備をするよう要求して戦争警報を発令し，WPLを実行しました」）（p.21）

o) 動作主に準備・用意されるもの  
準備

96) “那是一个幌子，日本在谈判的烟幕下准备＜を＞侵略战争。”（「あれは見せかけだったのだ。日本は交渉という煙幕の裏で，侵略戦争を準備していたのだ」）（p.15）

p) 動作主が経験するもの

該当・追加項なし

q) 動作主に接待・招待を受けるもの

該当・追加項なし

r) 動作主に説明・証明されるもの

説明

97) 他们给礼宾官引进外交官接待室，说明＜を＞来意，希望会见国务院卿。（国務省に着き，接待官に外交官応接室まで案内されると，来意を告げて，国務長官との面会を求めた）（p.8）

s) その他

吹扫 挑起 效法

等待 记录 迎接

98) 他效法＜を＞总统，给总统取了个配酒师的绰号，并且当面称呼，总统不以为忤，反以为荣。（それどころか，ホプキンスはそれ（大統領）を見習って，大統領に「バーテンダー」というニックネームをつけ，じかにそう呼んだ。文句をいうどころか，逆に大統領も，光榮に思っていた）（p.1）

99) 塔莉小姐赶到白宫，气喘吁吁，抹去额头微微渗出的汗迹，立即坐在总统身旁，记录＜を＞总统口述给日本天皇的私人信件。（タリーは急いでホワイトハウスに駆けつけ，息が切れそうな中，額ににじんだ汗を拭き取って，すぐに大統領のそばに腰かけ，大統領が口述する日本国天皇への私信を記録しはじめた）（p.2）

100) 他们没有办法像对付中国那样，说在美国领土上失踪了什么官兵来挑起＜を＞战争，（やつらは中国でやったように，アメリカで日本兵が失踪したといいがかりをつけて，戦争を

仕掛けることができないので）（p.3）

101) “那我们只有等待＜を＞挨打了，而且不知道日本要在什么地方打我们……”（「それなら，やられるのを待つしかありません。日本はどこに攻撃を仕掛けてくるかわかりませんが…」）（p.4）

102) “是这样。和平已经死亡。战争魔鬼向我们走来，我们别无选择，只有迎接＜を＞战争这个魔鬼。”（「そう。平和が葬られ，戦争という悪魔がやってきた。われわれにはほかの選択はない。戦争という悪魔を迎え撃つしかない」）（p.6）

103) 窗外，海风吹扫＜を＞松树的枝桠，发出瑟瑟怯寒的声音。（窓の外では海風が松の枝を吹きつけ，ぴゅーぴゅーと冷たい音を立てていた）（p.15）

②精神的働きかけの対象となるもの

谋求 希望 赞赏

爱好 安慰 考虑 了解 满足 征求

知道 尊敬

104) “日本已经决定南进了，天皇不一定赞赏＜を＞这封信啊。”（「日本は南方進攻をすでに決めている。天皇がこの手紙を褒めてくれるとは限らないな」）（p.3）

105) “我们是爱好＜を＞和平的民族，我们是民主的国家，我们不能这么做，我们不能先发制人。”（「われわれは平和を愛する民族で，民主的な国家だ。そんなことはできん。先制攻撃などできない」）（p.4）

106) 它亲昵地用嘴嗅了嗅总统的脚，温文尔雅地安慰＜を＞总统；用亲密的眼光对着总统，（ファーラは人なつっこく，大統領の足元を嗅いで，優しく大統領を慰め，親しい眼差しで大統領を見た）（p.4）

107) “总统的信至少表达了美国希望＜を＞和日本恢复传统的和睦关系。”（「大統領のお手紙によって，少なくともアメリカは日本との伝統的な友好関係を回復させることを望んでいる，というメッセージは伝わるとは思います」）（p.4）

108) 赫尔心头一愣：国务卿岂不可不尊重＜を＞总统的意见？（ハルは，それを聞いてどきっ

とした。国務長官が大統領の意見を尊重しない方がいいのか) (p.7)

109) “海軍那方面，我要弗兰克进一步了解くを>珍珠港遭受袭击的情况。” (「海軍の方は，フランクに真珠湾の襲撃被害の詳細をつかませることにする」) (p.12)

110) “本电应看成是战争警报。为谋求くを>太平洋局势的稳定而与日本进行之谈判已停止，数日内日本可能采取侵略行动。(「本電報は戦争警報と見なすべきである。太平洋情勢の安定をはかるため，日本と進めていた交渉は停止した。数日内に日本は侵略行動をとるだろう) (p.12)

③その動作・作用によって結果的に作り出されるもの(結果目的語)

炮制 调配 组成 建立 引起 制造

111) 他知道总统喜欢亲自调配くを>淡味马提尼酒，自命是杰出的配酒师，喜欢得到别人的赞赏。(大統領は自分でブレンドした薄めのマティーニを作るのが好きで，優れたバーテンダーであると自負しており，誉められるのが好きなことを，彼はよく知っていた) (p.1)

112) 进攻中国东北三省炮制くを>伪满洲国的是日本，不是美国；(中国の東北三省へ侵攻し，カイライ国家の満州国を建国したのは日本で，アメリカではない) (p.3)

113) 他们训练是为了组成くを>一支非常强大的军队，仅仅这支军队的存在就能使我们的国土免遭战争的威胁。(彼らが訓練に参加しているのは，強い軍隊を作るためであり，この軍隊が存在するだけで，わが国土を戦争の脅威から守ることができるのです) (p.5)

④使用・操作する対象としての道具(道具目的語)

該当・追加項なし

⑤主体の演じる役割(役割目的語)

該当・追加項なし

⑥動作・作用の向かう対象としての場所(場所目的語)

該当・追加項なし

⑦動作・作用の向かう対象としての方向(方向

目的語)

該当・追加項なし

### 3. 日本語原文から中国語への翻訳

ここでは，日本語原文『五体不満足』の第1部に出てくる動詞と中国語訳における動詞とを対照させ，分類を行う。(ページ数は中国語翻訳版のもの)

#### 3. 1 日本語原文における自動詞の分類

①目的語が取れないもの

A. 単独使用されているもの

奔跑 成长 出生 诞生 发生 干  
结束 开始 哭 哭闹 苦恼 挪动 跑  
前进 融化 生存 睡 玩耍 转弯  
休息

114) 3人の新しい生活が，千葉に程近い江戸川区・葛西という地で始まった。(我们一家三口的新生活，在靠近・千叶县的江戸川区一个名叫葛西的地方开始了) (p.12)

115) 「この子は，生まれてきた時から個性的だったんだ。ミルクの量や睡眠時間だって，人と違ってあたりまえ。他の子とはくらべないようにしよう。(这孩子出生的时候就与众不同，现在吃牛奶少，睡觉少，也是理所当然的。我们不能与别的孩子比) (p.13)

116) ボクは必要以上に「たくましく」育っていくのだった……(由于他们的悉心照料，我顺利地成长，健康地成长，生命的步伐坚实而轻快……) (p.16)

117) ふだんはL字形になっている体のまま短い足を交互に動かし，自分で歩くこと。(我坐在地上身体呈L型，用臀部和残腿的交互动作，自己来一步挪动) (p.23)

118) 子どもは，朝になると「行ってきます」と元気よく家を飛び出し，学校で勉強をしたり友達と遊んでから，夕方になって「ただいま」と帰ってくる。(普通的小学生早晨高高兴兴地从家里出来到学校后上课学习，与小朋友玩耍到傍晚放学回家) (p.23)

119) 「グスン，グスン」とうとうとう，ボクは泣き出してしまった。(渐渐地鼻子发酸，我终于

哭了起来) (p.28)

120) 集会が終わると、子どもたちは音楽に合わせて行進し、教室に戻る。(“早操”结束后，同学们合著音乐的节拍回教室) (p.31)

121) こんなルールができあがった。(就这样，“乙武足球规则”又诞生了) (p.38)

122) 「はい。ボク、毎朝走ります」(“行！我每天早晨坚持跑。”) (p.45)

123) ボクは、翌日から箱根へ向けて、「旅立った」。(我从第二天起就向着“箱根”奔跑) (p.45)

124) 校庭にも雪解けでぬかるんでいる箇所がいくつかあった。(雪渐渐融化，跑道上有些地方会有雪水) (p.46)

#### B. 離合動詞

帮忙 报名 操心 吵架 道歉 顶嘴  
发烧 挂念 回家 加油 上课

125) 当時から口達者だったボクに何かを言われると、みんなは言い返すことができなかったようだ。(我的嘴相当厉害，一旦说了什么，谁都不敢顶嘴。那时，我真是个浑小子。) (p.17)

126) みんな、気になってはいたようだが、手伝ってくれる子はいなかった(同学们看到我取工具的样子，尽管不忍心，但谁也不主动上前来帮忙) (p.28)

127) このような「工夫」によって、先生は常にボクがみんなと同様の学校生活を送れるよう配慮してくれていた。(高木老师就是这样想了一招又一招，一直在为我能有·正常学生那样的学校生活而操心挂念) (p.29)

128) 当時のボクは鼻っ柱が強く友達と衝突することも少なくなかった。(上了小学我仍然显出趾高气扬的气派，与小朋友吵架的事时有发生) (p.35)

129) 「オトちゃんが悪いんだ，謝れ！」(“乙武坏！你道歉！”) (p.35)

②目的語に「が」がつくもの(動作主を表す)

开始 解决 聚集 化解 收到  
收敛 引出 长出 滋生

130) 一家にとって急激な変化だが，ここでは，

どんな生活が始まるのであろう。(这次搬家，居住环境发生了急剧变化，我们将在这里开始<が>什么样的生活呢?) (p.15)

131) 「ママのお腹のなかにいた時に病気になって，それでボクの手と足は(が)できなかつたんだ」(“我在妈妈肚子里的时候生了一场病，所以没长出<は(が)>手 and 脚。”) (p.15)

132) こうして，持ち前の見栄っ張りのおかげで，ボクの幼稚園時代における大きな問題のひとつが解決した。(就这样，我天性中的任性，自以为是，爱好虚荣，在幼儿园时代消失了，也可以说这一时期解决了<が>我人生中的一大问题) (p.18)

133) こうして，まわりの子どもたちの疑問は(が)解けていき，(就这样，我化解了<は(が)>同学们对于我的迷惑) (p.26)

134) 先生もホッと一息とといったところだったが，このことによって別の問題が起こる。(高木老师也感到松了一口气，但谁也没想到由这件事又引出了<が>另外的问题) (p.26)

③目的語に「が」がつくもの(対象を表す)

解决 喜欢 需要

135) こうして，持ち前の見栄っ張りのおかげで，ボクの幼稚園時代における大きな問題のひとつが解決した。(就这样，我天性中的任性，自以为是，爱好虚荣，在幼儿园时代消失了，也可以说这一时期解决了<が>我人生中的一大问题) (p.18)

136) そして，授業中にそれらが必要になると，隨時，取りにいくことになっていた。(在上课时如果需要<が>什么，随时可从橱柜中取) (p.27)

④目的語に「に」がつくもの<sup>(4)</sup>

充满 处于 上 成 成为 乘坐 当  
赶上 患上 回 进入 满怀 爬 生  
踏入 遇到 在 坐

137) 病院に行き，相談などもしてみたが，ミルクを飲む量はいっこうに変わらない。(他们带我上<に>医院检查，还到处资讯，但我依然如故，一点儿也不多吃) (p.13)

138) 4歳になると同時に，世田谷区にある聖母

- 幼稚園)に入園した。(四岁的时候我上<に>幼儿园了,是世田谷区的圣母幼儿园)(p.15)
- 139) そんな時,ボクは「ママのお腹のなかにいた時に病気になって,それでボクの手と足はできなかつたんだ」と説明していた。(記得当时,我回答他们说:“我在<に>妈妈肚子里的时候生了<に>一场病,所以没长出手和脚。”) (p.15)
- 140) 電動車椅子に乗っていても,みんなの走るスピードには追いつかないボクにとって,(因为我行动不便,即使乘坐<に>轮椅也不能赶上<に>其他小朋友奔跑的速度) (p.16)
- 141) 親というのは,子どもが学校生活という新しい環境に入ろうとする時,不安と希望の入り交じった複雑な心境になるものなのだろう。(孩子要上学了,在他离开家踏入<に>学校大门时,父母充满希望,又满怀不安) (p.19)
- 142) 友達になるまでの「通過点」くらいにしか思っていない。(我知道,这类问题的答案是我与班里的同学成为<に>朋友的桥梁) (p.26)
- 143) 常に輪の中心にいることに,かなり気分をよくしていた。(我总是受到重视,处于<に>人群的中心位置,作为一个孩子,心情怎么能不愉快呢?) (p.29)
- 144) みんなは「歯をみがいた」「字を書いた」などと書いていたが,ボクは「椅子にのぼった」と書いた。(同学们有的写“刷牙”,有的写“写字”,而我则写了“爬<に>椅子”) (p.34)
- 145) 1月に入り,なわとびの授業が始まった。(进入<に>一月份,就该上跳绳课了) (p.42)

⑤目的語に「について」がつくもの  
讲

- 146) 1年生の国語の時間,教科書で「手のはたらき」について学ぶという章があった。(一年级的语文课本上有一个单元,讲<に>について>手的作用) (p.33)

⑥目的語に「と」がつくもの  
比 不同 不逊色于 接触

- 147) 「この子は,生まれてきた時から個性的だったんだ。ミルクの量や睡眠時間だって,人と違ってあたりまえ。他の子とはくらべないようにしよう」(“这孩子出生的时候就与<と>众不同,现在吃牛奶少,睡觉少,也是理所当然的。我们不能与<と>别的孩子比。”) (p.13)
- 148) 無理もない。十数センチしか手のない人間がまわりと遜色のない字を書けるなんて,誰が想像するだろうか。(这也难怪,我能写字,而且写得并不逊色于<と>正常孩子) (p.22)
- 149) 他のクラスや他学年の子どもたちは,ボクと接する機会が休み時間しかない。(別の班和其他年級の子与<と>我接触的机会不多,只在课间休息时间才能在一起) (p.29)

⑦目的語に「の」がつくもの

該当・追加項なし

⑧移動する場所を表すもの

該当・追加項なし

⑨経過を表すもの

該当・追加項なし

⑩移動の相対的位置を表すもの

該当・追加項なし

⑪(経過する)時間を表すもの

度过

- 150) 1年間をとともに過ごすなかで,みんながボクを理解してくれるようになり,「オトちゃんだって,ハンデをつければ,何にでもみんなと同じように参加できる」ということを知っていたのだ。(我与同学们已经在一起度过了<を>整整一个年头,他们已完全理解我了,而且都知道,只要给我一点儿特殊条件,我就能与他们一起做任何事情) (p.47)

⑫時間的経由点を表すもの

該当・追加項なし

⑬基準となる境界線を表すもの

超过 打过 跳过

- 151) 「みんなは外野の頭を越えたらホームランだから,オトちゃんは内野の頭を越えたらホームランにしよう(“一般人把球打过<を>外野,叫本垒打;乙武把球打过<を>内野,

也是本垒打。”) (p.38)

- 152) そこで、先生は仕方なく「乙武を追い抜かすように」との指示を出したのだが、(老师没办法, 就指示后面的同学超过くを>我) (p.31)

⑭離脱点を表すもの

掉下 离开

- 153) 小学校に入った段階から、ずっと電動車椅子に乗り続けていたならば、ボクは電動車椅子から離れることのできない障害者となっていたに違いない。(假如我从小学以来一直乘坐轮椅, 那我可就真成了一刻也离不开くから>轮椅的真正的残疾人了) (p.31)
- 154) そこ (机) から転げ落ちた相手にも、再度体当たりだ。(对方掉下くから>课桌。还没等他站稳, 我又重重地撞向他的身体) (p.35)

3. 2 日本語原文における他動詞の分類

①主体の動作・作用が直接的に及ぶもの

A. 目的語が外的変化を伴うもの

a) それ自体が外的ダメージを受けるもの  
冲破 击打 击中 撞翻

- 155) これ以降、ボクは堰を切ったように言葉話し始めたという。一歳の誕生日を迎える頃には、「おしゃべりヒロくん」になっていた。(自此以后, 我冲破了くを>语言障碍, 话多起来, 也流利了, 到满一周岁时, 竟成了“多嘴多舌的小乙武”) (p.13)
- 156) 怒り心頭のボクは机まで駆け寄ると、体当たりで机をひっくり返す。(看到他得意洋洋的样子, 我怒从心头起, 不顾一切滚到课桌旁, 身体使劲撞向课桌, 把くを>课桌撞翻) (p.35)
- 157) そこで、ボクも反撃に出る。相手がボクを狙って振り下ろしてきた足を捕まえ、懸命にしがみつく。(于是, 我要反击。我瞅准对方击打くを>我的空当儿, 一下子抱住他的腿, 然后张嘴就咬) (p.36)

b) 処理・処置・整理・修理されるもの  
処理

- 158) 1日に3~4時間の睡眠で軍事をこなし

ていたと言われる英雄にちなみ、(因为据说拿破仑一天只睡三四个小时, 仍能精力充沛地处理くを>军事) (p.13)

c) 空間的に移動されるもの

該当・追加項なし

d) 消滅・排除されるもの (有→無)

摘除

- 159) 「子どもに本を読んであげないということは、子どもの脳の前頭葉 (思考・判断などが営まれる部分) を切り取る手術をしているのと同じことだ」(p.14) (那篇文章说不给幼儿读书, 就等于摘除了くを>幼儿的前脑叶 (主思考, 判断的部分)) (p.5)

e) 動かされるもの (静→動)

摇动 挥动

- 160) ハサミの一方をくわえ、もう一方を手で押さえながら、顔を動かして紙を切ること。(我把剪刀的一边衔在口中, 用残臂捧住另一边, 轻轻摇动着くを>头部剪纸) (p.23)

- 161) みんなの動きに合わせて短い手を振り回したり、体をピョンピョン跳ねるようにしたりしていた。(合着音乐的节拍, 我与同学们一起动作起来。我挥动くを>短短的残臂, 身体一耸一耸向上跳跃, 笨拙极了) (p.41)

f) 動きを止められるもの (動→静)

夹住 阻止

- 162) それを無理にやめさせてしまうことには、やはり抵抗がある。(既然如此, 就没有必要也没有理由阻止くを>同学们帮助乙武, 如果强行阻止, 说不定还会引起同学们的抗议) (p.26)

- 163) 試しに、脇の下で棒を挟み込む。グッと力を入れると「フワリ」と体が宙に浮いた。(我用两只残臂夹住くを>铁杠, “嘿”地一声用力, 身体离开地面荡悠起来) (p.42)

g) 制限・コントロール・圧迫されるもの  
禁止

- 164) 「これからは、先生の許可なく車椅子に乗ってはいけないよ」。とうとう、高木先生に電動車椅子の使用を禁止されてしまったのだ。それは、次のような理由からだ。 (高木老师在那一天突然对我说: “从今天开始, 没有老师的同意, 你不能在学校里坐轮椅。”)



高木老师禁止＜を＞我在学校里使用轮椅，是出于以下考虑) (p.30)

h) 表にあらわにされる・暴かれるもの

該当・追加項なし

i) 集まる・まとめられるもの

該当・追加項なし

j) 包囲・隠されるもの

該当・追加項なし

k) 解放・開発されるもの

該当・追加項なし

l) 展開・普及させるもの

該当・追加項なし

m) ばら撒かれるもの

該当・追加項なし

n) その他

打开 盖 上 花费

165) そこで、まず出足が遅れる。さらに、道具箱のフタを開け中身を取り出し、またフタを閉めて戻ってくるという作業は、当時のボクにとって、かなりの時間を要することだった。(我起身晚，而且到了橱柜前，打开＜を＞箱子盖，从里边取工具，更是颇费周折，之后还要再盖＜を＞箱子盖。这一系列动作，对于当时的我来说，需要花费＜を＞相当多的时间，说得夸张一点儿，真比登天还难) (p.27)

B. 目的語が内的変化を伴うもの

a) 正常な状態に戻されたり、さらによい状態に変化させられるもの(悪→良)

改变

166) ここまで来ると諦めの境地か、両親も考え方を改めた。(父母实在没有办法了，也正因为没有办法，好像顿悟了一样，他们突然改变了＜を＞想法) (p.13)

b) 増加・拡大されるもの(小→大)

該当・追加項なし

c) 減少・縮小されるもの(大→小)

該当・追加項なし

d) 変化させられるもの

該当・追加項なし

e) 発生させられるもの(無→有)

該当・追加項なし

f) 心理的变化を促されるもの

該当・追加項なし

g) その他

催 催促

167) 出掛ける支度をしながら「早く、早く」と母を急かしていた。(每天早晨我都是一边做上学的准备，一边催＜を＞母亲行动快点儿。在去学校的路上，我也一个劲儿地催促母亲：“快！快！”) (p.45)

C. 目的語自体は変化を伴わないもの(動作主からの動作・行為の対象となるもの)

a) 動作主から表に現れるもの

表示 表演 反复

168) そして、両親は言葉を話せる人間となったボクを心から祝福してくれた。(父母心花怒放，为我的开口说话，为我成为一个具有语言能力的人从心底里表示＜(を)＞深深的祝福) (p.13)

169) 「お母さんのお腹のなかでね」と、いつもの説明を繰り返していた。(“我在妈妈肚子的时候，生过一场病……”我总是这样向同学们反复＜を＞说明) (p.26)

b) 動作主から相手に渡されるもの

提出

170) そして、3日間考えた末、クラスにこんな提案をしてくれた。(他整整思考了三天，最后向全班同学提出了＜を＞这样的议案) (p.45)

c) 動作主に獲得・受け取られるもの

受到 接受

171) ナレーターが評価を受けるなど、夢にも思っていなかった。(现在，我的配音受到了＜を＞赞誉，这是我做梦也想不到的) (p.18)

172) 義務教育を受けるために、こんなに苦労するとは、夢にも思わなかっただろう。(我要接受＜を＞义务教育，我要像正常孩子那样上学，为此父母所受的难为，简直想像不到) (p.19)

d) 動作主に消失・紛失されるもの

該当・追加項なし

e) 動作主から知識・指導を受けるもの

讲授

173) 先生は、こうなることも考えて、この単元

を扱うことに踏み切ったのかもしれない。  
(这也许就是高木老师可以正常讲授くを>这  
一单元的根据) (p.34)

- f) 動作主に知識・習慣を獲得されるもの  
該当・追加項なし
- g) 動作主に選択・決定・区別されるもの  
該当・追加項なし
- h) 動作主に接近・搜索されるもの  
該当・追加項なし
- i) 動作主に点検・検査・評価・批判を受け  
るもの  
該当・追加項なし
- j) 動作主に承認・認識されるもの  
該当・追加項なし
- k) 動作主に保護・援助を受けるもの  
助長

174) このことも、ボクのワガママぶりを助長  
させた。(这更助长了くを>我的任性)  
(p.17)

- l) 動作主に補充・補填されるもの  
該当・追加項なし
- m) 動作主に所持・持続されるもの  
なし
- n) 動作主が行う行為・負担する仕事  
該当・追加項なし
- o) 動作主に準備・用意されるもの  
該当・追加項なし
- p) 動作主が経験するもの  
該当・追加項なし
- q) 動作主に接待・招待を受けるもの  
該当・追加項なし
- r) 動作主に説明・証明されるもの  
説明

175) この写真がすべてを物語っている。(这张  
照片说明了くを>一切) (p.25)

- s) その他  
结交 触摸 发问 嘲笑 观看  
需要 发现

176) 手や足を触ってみたり、「どうして、どう  
して?」を連発(した)。(孩子们伸く(を)>  
手触摸くを>我的残肢, 不停地发问くを>:  
“你怎么了? 你怎么了?”) (p.15)

177) そのことでボクをからかうような子は、ひ

とりとしていなかった。(我写了用手爬椅子,  
没有一位同学嘲笑くを>我)。 (p.34)

178) そこで、みんなが悪戦苦闘している様子  
を見ながら、「頑張れ」などと声援を送る。  
(我一边观看くを>单杠那边同学们拼搏争先  
的热烈场面, 嘴里还不停地 为他们加油助威,  
一边在爬梯处爬上爬下) (p.42)

179) 短い足をバネにして全身を浮かすのだから、相当の体力を要するのだ。(我要用短短的  
腿和胳膊撑起全身离地, 所以需要くを>相  
当的体力) (p.43)

②精神的働きかけの対象となるもの

感到 发觉

记得 理解 盼望 热爱 羡慕

知道 尊敬

180) この幼稚園の保育方針は、基本的に子ど  
もの個性を尊重すること。(这个幼儿园的保  
育方针, 尊重くを>幼儿的个性) (p.15)

181) ボクが恩返しできる、たったひとつの方  
法。それは「学校生活を楽しむ」ことだった  
(があるだけだった)。(我要知恩图报。我知  
道, 我报答这些好心人的方法只有一个那就是  
“热爱くを>我的学校生活”) (p.24)

182) そこで、校庭にボクの姿を確認すると、  
甘いものを見つけたアリののように集まってき  
た。(他们一旦发觉くを>我来到了校内,  
马上就跑过来, 就像蚂蚁群发现了甜食) (p.29)

183) 1年間をともに過ごすなかで、みんなが  
ボクを理解してくれるようになり、「オトち  
ゃんだって、ハンデをつければ、何にでもみ  
んなと同じように参加できる」ということを  
知っていたのだ。(我与同学们已经在一起度  
过了整整一个年头, 他们已完全理解くを>我  
了, 而且都知道, 只要给我一点儿特殊条件,  
我就能与他们一起做任何事情) (p.47)

③その動作・作用によって結果的に作り出され  
るもの (結果目的語)

做 挖 组成

184) そこで、「お城を作れ」などと指示を出す。  
(就坐在轮椅上, 好然大王一般。命令大家: “给  
我做くを>一个城堡!”) (p.17)

185) もしも誰かが、「トンネルを掘りたい」などと言ったら、たいへんだ。(如果有谁胆敢说“我想挖くを>一条隧道。”那他可就惨了。)(p.17)

186) ボクと一緒に走るといっても、みんなにとってはジョギングにもならない程度。そこで、順番に自分のマラソンをこなし、走り終わるとまたボクのところに戻ってきて隊列を組んでくれた。(他们依次先按自己的速度跑，跑完后又回到我身边组成くを>队列保护着我跑)(p.46)

④使用・操作する対象としての道具(道具目的語)

該当・追加項なし

⑤主体の演じる役割(役割目的語)

該当・追加項なし

⑥動作・作用の向かう対象としての場所(場所目的語)

該当・追加項なし

⑦動作・作用の向かう対象としての方向(方向目的語)

該当・追加項なし

#### 4. 自動詞・他動詞分類の問題点

自動詞と他動詞は、中国語と日本語の原文と訳記において、自動詞は自動詞、他動詞は他動詞に対応している場合が多く、ここではその対応が一致しているものについて検証を行った。しかし、すべての動詞が一対一で対応しているものではなく、中国語原文で他動詞であるものが、日本語訳では自動詞になっていたり、日本語原文で自動詞であるものが、形容動詞で表記されている例もある。また、名詞化されたり、省略されている例もある。

例えば、『黎明前的夜色』では、その原文と訳文で次のような対応が見られる。

187) 他的嘴动了了一下，把到了嘴边的话语咽下去了。(彼は唇を少し動かしたが、喉元まで出かかった言葉を、飲み込んだ)(p.11)

188) 他知道总统喜欢<が>亲自调配淡味马提尼酒，自命是杰出的配酒师，喜欢<が>得到

别人的赞赏。(大統領は自分でブレンドした薄めのマティニーを作るのが好きで、優れたバーテンダーであると自負しており、他人から誉められるのが好きなことを、彼はよく知っていた)(p.1)

189) “那只是美国的希望，日本决心要破坏这种和睦关系，美国没有办法制止。”(「それはアメリカの希望に過ぎない。日本はこの友好関係を破壊する決意であり、アメリカにはそれを阻止する手立てはない」)(p.4)

190) 日本政府为了保密，没有让·来栖特使和野村大使知道其中的奥秘(日本政府は、機密保持のため、来栖特使と野村大使にそのからくりを知らせていなかった)(p.10)

187) の“嘴动”は自動詞であるが、それに対応する日本語の「動かす」は他動詞である。また、188) の“喜欢”は自動詞であるが、それに対応する「好きだ」は形容動詞である。189) の“决心”は他動詞であるが、「決意する」という他動詞ではなく、「決意である」という形になっている。190) の“保密”は動詞であるが、日本語訳では「機密保持」という名詞になっている。

また、『五体不満足』では、その原文と訳文で次のような対応が見られる。

191) 「ナポレオン」とのニックネームが付いたほどだ。(于是我得了一个外号叫“拿破仑”)(p.13)

192) ぼくはシンゴに負けじと、「ジジ」の次に敬遠されていたナレーターに立候補した。(我后来担任了<に>一个角色的配音员，而且是第二配音员。我输给了信悟，不仅是在扮演角色方面，在心理上也失败了)(p.18)

191) の「付く」は自動詞であるが、それに対応する中国語の“得”は「得る・もらう」という他動詞であると考えられる。また、192) の「立候補する」は自動詞であるが、それに対応する中国語の“担任”は他動詞である。

特に日本語から中国語へ翻訳する際に、このような非対応現象がみられるが、それらの具体的な割合などについても検証が必要である。

#### 5. おわりに

木村2004に基づき、中国語と日本語の原文と訳

文を分析し、中国語の自動詞と他動詞のさらなる分類を行ってきた。自動詞に関しては、目的語に「に」がつくものの中にも他動性が高いものがあり、さらに意味役割を詳細に調べ、分類を試みる必要がある。また、他動詞については、各項目の中の「その他」の中にも含まれるものについて、その分類を試みたい。

例文の収集については、まだまだ不十分であり、今後もさまざまな翻訳文献を資料として、さらにその他の1音節の動詞も含め中国語のすべての自動詞と他動詞の分類ができるよう、研究を進めていきたい。

### <注>

- (1)ここで用いる「目的語」とは動詞の後にくる名詞性成分のことを指し、時間や距離などを表すものは名詞性成分とは見なさず、目的語には含めない。
- (2)自動詞の⑮不在の場所や不参加の催しを表す⑯「何を～(か)」の形で、問題の原因・理由を聞くものは、特殊な例なので、ここでは検証しない。
- (3)目的語に「に」がついたものは自動詞であるが、「に」の意味は多義にわたり、いくつかに分類することができる。例えば、“蹦出”“到”“进攻”“走出”などの後は「移動する場所」，“出任”“成为”“作为”などの後は「担当する役職」，“干涉”“赞成”“对付”“反对”などの後は「行為の及ぶ対象」となり、さらに分類をする必要がある。
- (4)(3)と同様に、「に」に関してはさらに分類する必要がある。

### <参考文献>

- 木村裕章2004.「中国語における自動詞と他動詞の分類について」、『東亜大学紀要』第3号，東亜大学。
- 須賀一好1995.「自他違い—自動詞と目的語，そして自他の分類—」、『動詞の自他』，ひつじ書房。
- 鳥飼浩一1993.「自他動詞の認定をめぐる序論」、『言語』5月号，大修館書店。

王 亜新2007.「対象を表す「が」と「を」の意味役割と機能」、『東洋大学人間科学総合研究所紀要』第7号，東洋大学。

姚艷玲2005.「「他動性」による日中動詞の自他分類の試み」、『日本中国語学会第55回全国大会予稿集』，日本中国語学会。

『動詞大辞典』林杏光审定，魯川主编，中国物资出版社。

『現代汉语動詞大辞典』林杏光・王玲玲・孙德金主编，北京语言学院出版社。

### <例文引用に使用した作品>

『黎明前的夜色』（《长城万里图》第五部）周而复著人民文学出版社。1993年2月。

（日本語翻訳版は現在作成中で，来年度三文社より刊行予定）

『五体不満足』乙武洋匡著，講談社，1998年10月。

『五体不満足』乙武洋匡著，鄧颺译，山东文艺出版社。1999年9月。

# The Classification Depending on the Correspondence of Transitive Verbs and Intransitive Verbs in Japanese and Chinese

Hiroaki KIMURA

Faculty of Human Science, Department of Humanities and Social Sciences, University of East Asia

## Abstract

This paper, which is based on the classification of Chinese transitive and intransitive verbs (Kimura 2004), compares Chinese original sentences with Japanese translated sentences and Japanese original sentences with Chinese translated sentences, and then verifies the relationships with each other. When discussing Chinese verbs, I closely examine verbs that take direct objects, according to whether or not the corresponding Japanese verb is transitive or an intransitive. If problems are found, I examine them further in details. Regarding Japanese verbs, I examine and classify them based on whether they are transitive or intransitive verbs, corresponding to case-making particles, wo (を)”, “ni (に)” ,” ga (が)” which the direct object takes.

The classification of transitive and intransitive verbs is not presently mentioned in Chinese dictionaries that are published in Japan. Classification could be clarified with the help of Japanese; it could also be verified to all verbs in the future. I hope this paper would help find the way to completing the classification.

## 在日语与汉语中自·他动词的对应和分类

木村裕章

东亚大学 人间科学部 人间社会学科

### 内容提要

笔者在 2004 年曾对汉语的自动词及他动词进行了分类。本研究，根据其分类，比较汉语原文·日语译文、日语原文·汉语译文，对其相互之间存在的对应关系进行了检验。对于汉语动词，特别是对带有宾语的动词，并将与其对应的日语动词按照自动词与他动词进行分类，针对问题进行再检讨。对于日语动词以带宾语的“を”“に”“が”等格助词为基准，比较汉语的自动词与他动词进行分类检讨。

目前，在日本出版的汉语辞典中，大部分未记载“自动词”与“他动词”之区别。本文参考对应日语动词进行分析、检讨后，明确其分类。今后需要对所有动词进行验证，并对大部分自动词·他动词做分类。本研究则是达到其目标的一个过程。